



2024年3月8日  
株式会社 阿波銀行

南国商事株式会社の「SDGs 宣言書」策定について  
～ お客さまの SDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 福永丈久、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、南国商事株式会社（代表取締役 山内 隆太郎、本社：徳島県徳島市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

#### 【企業概要】

企業名	南国商事株式会社
所在地	徳島県徳島市東大工町三丁目 8 番地
代表者	山内 隆太郎
業種	建築資材卸売業
設立	1977 年 4 月 30 日

#### ○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。



## 南国商事株式会社 代表取締役 山内 隆太郎

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
社会・経済	ハラスメントの禁止	社内におけるあらゆるハラスメント防止の活動を行い、社員がのびのびと働ける職場環境の整備に努めます。	① (1)行動指針の策定 (2)社内教育やパンフレット配布等による周知		
			② (1)2025年度までに行動指針を策定し、ホームページで開示 (2)年間1回の研修実施、2025年度までに社内パンフレットの完成・全社員へ配布		
社会	情報漏えいの防止	各種機密情報の保護の重要性を従業員全員が認識し、方法漏えい防止に努めます。	① (1)顧客情報取扱いに関するマニュアルの制定 (2)パソコンや記憶メディアの取扱いルール制定		
			② (1)2025年度までに社内マニュアルを作成し、全社員へ配布 (2)2025年度までに制定し、全社員へ通知		
社会・経済	地域活性化・産業振興	持続可能な地域づくりのため、地域の社会的・経済的な活性化の取組みを行います。	① (1)地域の特産品・自然等の特色を生かしたイベント企画 (2)地域問題の解決に資する製品・サービスの開発		
			② (1)年間1回実施 (2)2025年度までに新製品・サービスを2件開発		
経済	経営理念・目標の発信、浸透	経営層が自社の事業方針について社員一人一人に浸透するよう、主体的に努めます。	① (1)経営理念をHP上で公開 (2)経営理念に基づく個人目標の設定		
			② (1)2025年度までに公開 (2)2025年度に全社で実施		

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



#### SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。